

道立近代美術館は、現在、国内外の優れた美術作品

約 4,800 点を所蔵しています。



- パスキン、シャガール、藤田嗣治など
芸術の都パリで活躍した画家たち
(エコール・ド・パリの画家たち)



- 明治から現代までの北海道の美術



- 日本と海外のガラス工芸



- 世界の版画、浮世絵等

これらの作品は、「近美コレクション」展でご覧いただけます。

「近美コレクション」展では、1年間に4回内容を変えながら、

常時 100~200 点ほどを展示。

今年度の内容は、裏面をご覧ください。

「近美コレクション」展は、
キャンパス・パートナーシップメンバー校の学生は無料。

【メンバー校：北海道教育大学（札幌校、岩見沢校）、東海大学、札幌市立大学、
札幌大学、札幌大学女子短期大学部】

*学生証をご持参ください。

*三岸好太郎美術館「所蔵品展」も無料でご覧いただけます。

*その他、詳しくはホームページ（dokinbiで検索）でご覧いただけます。

図版 左上：パスキン《花束をもつ少女》1925~26年 左下：ガレ《鯉文花器》1878年頃

右上：中原悌二郎《若きカフカス人》1919年 右下：デューラー《小受難》より 1509~11年



【お問い合わせ先】

北海道立近代美術館

〒060-0001 札幌市中央区北1条西17丁目

tel. 011-644-6882 fax 011-644-6885

●2014.3.30(日)―6.29(日)

国貞が描く、江戸美人勢揃い

春季名品選―林竹治郎《朝の祈り》他

当館コレクションのなかから、代表的な作品や展示の希望が多い作品などを選びすぐって紹介します。同時開催 新収蔵品展 / ふれるかたち



●2014.7.19(土)―9.28(日)

夏季名品選―エミール・ガレ《ガラス工場風景文花器》他

高さ63cmの大きな器(うつわ)。ガラス工場の熱気を真っ赤なガラスによって、飛び散る火の粉をきらきら光る金属箔で表しています。



●2014.10.11(土)―11月24日(月)

秋季名品選―岩橋英遠《道産子追憶之巻》他

滝川生まれの日本画家・岩橋英遠が、故郷の滝川を思い出して描いた約30メートルの作品。



同時開催 山内弥一郎―温雅なる風景 / 日本のガラス造形―7人の先駆者たち

●2014.12.20(土)―2015.4.12(日)

生誕100年記念 小谷博貞・絵画の冒険

北海道の人と自然をテーマに抽象絵画を描いた画家・小谷博貞の歩みを振り返ります。

同時開催 冬季名品選―シャガール《パリの空に花》他

*詳しくは、当館ホームページ(dokinbiで検索)でご覧いただけます。

図版 上から 林竹治郎《朝の祈り》1906年/ガレ《ガラス工場風景文花器》1900年/
岩橋英遠《道産子追憶之巻》(部分)1978~82年/小谷博貞《二月・笑う原野》1992年



北海道立近代美術館

〒060-0001 札幌市中央区北1条西17丁目 tel. 011-644-6882 fax 011-644-6885